

よこはまウォーキングポイント事業について

1	趣旨	2
2	事業の概要	3
3	主な課題と今後の対応	4
4	今後のスケジュール	6

1 趣旨

よこはまウォーキングポイント事業で運用している、ウォーキング機能に特化したアプリを、健康増進を促す新たな機能を備えたアプリに更新し、令和8年2月頃に運用を開始します。また、歩数計は、生産終了等に伴い、令和9年3月末までの運用とします。

2 事業の概要

健康寿命の延伸を目的に、ウォーキングを通して、日常生活の中で気軽に楽しみながら健康づくりに取り組むことができる仕組みを提供しています。

(1) 主な仕組み

対象者：18歳以上の横浜市在住・在勤・在学の方

参加方法：歩数計（平成26年度～）とアプリ（平成30年度～）

歩数に応じてポイントが貯まり、抽選で商品券等が当たる。

(2) 参加者数（令和7年9月末時点）

登録者数：約38万人（歩数計：約31万人、アプリ：約13万人、併用：約6万人）

アクティブユーザー数（※）：約6.4万人（歩数計：約3.3万人、アプリ：約3.1万人）

※直近3か月間に1回以上歩数送信をした登録者

3 主な課題と今後の対応

(1) 主な課題

市民の皆様の健康意識の高まりや、高齢者のスマートフォン保有率の上昇など、事業を取り巻く環境の変化に対応する必要があります。

専用歩数計は、生産終了により在庫対応となっています。また、協力店舗・施設等に設置している歩数計リーダーに、老朽化による不具合が頻発しています。

(2) 今後の対応

新アプリは、幅広い世代が使いやすいよう、操作性やレイアウトを改善します。また、日々の健康記録や健診結果等のデータに基づき、健康増進につながるミッションや健康リスク予測等を提供することで、市民の皆様がより健康的な生活習慣を継続できる仕組みを整えます。

事業を通じて収集したデータを活用し、評価・検証を行い、横浜市における総合的な健康づくり施策等の充実につなげます。

なお、歩数計の運用は令和9年3月末までとなりますが、市民の皆様の継続的な健康づくりにつながるよう、新アプリへの移行支援などに取り組みます。

4 今後のスケジュール

(1) アプリ

令和8年2月頃に新アプリの運用を開始します。旧アプリは3月末まで運用します。（2～3月は新旧アプリを並行運用）

(2) 歩数計

令和8年3月末まで新規申込を受付し、令和9年3月末まで運用します。